

新飯能

発行
日本共産党
飯能市委員会
973-1091

金子とし江
972-6401
山田とし子
973-4710
新井たくみ
978-0175
滝沢おさむ
972-3875

<議員団の連絡先>
973-2111(市役所416)
Mail jcp-sigi@pluto.plala.or.jp

武蔵ヶ丘
ショッピングセンター

公共施設は

商店街振興にどうなるか？

十二月議会で明らかに
なった、国道一九九号線
バイパス沿いの西武鉄道
所有地に計画されている
大型ショッピングセンター
の一角に、市の公共施設
として観光トイレと物産
館が建設されることに対
して、商店街の方たちの
間で、「真の顧客誘導策に
なるのか疑問！」として
議論になっています。

生きたお金の使い方

商店街を訪問して声を
きいてきました。

ある店主の方は「大型
店が出店してくるのは困
るけれども、大店法の廃
止により防ぎようがない。
しかし、ショッピングセ
ンターの中に観光トイレ

と物産館(店)
を建設するとい
うのは、どう考
えてもおかしい。
せっかく絹甚を
立ち上げたのだ
から、街の中に
公共施設を作っ
て、観光客が商
店街を通過して天
覧山、飯能河原
を回遊するよう
なことを考えて
ほしい。建設に四〇〇〇
万円かけると言いが、そ
の後維持管理費を考える
と、年間三〇〇万円程度
は必要だろう。それだけ
かける価値があるか疑問。
それだけのお金を商店街
の方へかければ、そのほ
うがずっと生きた金にな
る」「大型店の出店と地



元商店街の活性化とは相
容れないもの。顧客誘導
には決してならない」
「もっと地元商店街にお
金をかけてほしい」とい
う声が多く出されました。
また、「十二月議会で
市民環境部長が「商店街
の方からは何の反対もな

かった」というような答
弁があったらしいけど冗
談じゃない。商店街は具
体的なことは何も聞いて
ないから、言いようがな
かっただけ」と憤慨して
います。

中心市街地の商店街が
疲弊しているなかで、商
店街振興策が検討されて
います。今、チャレンジ
ショップが注目されてい
ますが、補助金はわずか
三〇万円です。四〇〇〇
万円を投じるのなら、商

真剣に商店街振興策の検討を

真剣に商店街振興策
の検討を

五施設で定員大幅に超える

十八年度の保育所入所
希望状況が明らかに
なりました。全体では保育所
入所児童定数九九〇名に

対し、希望者
が九八二名と
定員に満たな
い状況です。
しかし、定員
を超える保育

18年度保育所入所希望児童数(18/1/12)

保育所名	定員	新規希望	希望合計
第一保育所	90	13	57
八幡保育所	100	19	86
第二区保育所	60	14	47
富士見保育所	100	38	122
浅間保育所	100	34	115
加治保育所	60	27	87
加治東保育所	100	13	100
美杉台保育所	100	32	126
吾野保育所	45	12	27
東吾野保育所	45	10	26
原市場保育所	100	16	77
すぎのこ保育園	60	24	88
白鳥保育園	30	7	24
総合計	990	259	982



議員団ホームページを開設

日本共産党飯能市議団のホームページが近く開設になります。議員団の活動などなるべく新しい情報を提供したいと思います。同時に、みなさんからのご意見やご要望、身近な情報、写真などもメールで送って頂ければ、できるだけ新飯能で紹介したいと思います。

URLは
<http://www.hanno-jcp.com>
Yahooで日本共産党飯能市議団の検索で見つかります。



紋 紋

しばらくぶりの
光景でした。厚
く凍った川の氷
の上で子どもた
ちのはしゃぐ声
が聞こえてきま
した。その氷が
雨と春を「予感」
させる陽気で一

所は加治が定員の二四五
%、美杉台一二六%、富
士見一二二%、浅間一
五%、すぎのこ保育園一
四七%です。今年の特徴
は、〇歳児が昨年比四四
%増と多いことです。収
入減などの理由から乳児
を預けて働きたいという
家庭が増えていることが
考えられます。

今後、入所選考委員会
で入所が決定しますが、
待機児童が多く出ること
が予想されます。
規制緩和で定員の二二
〇%まで入所できること
になっていきますが、詰め
込み保育でなく、施設の
拡充、保育士の配置など
保育環境を整えた待機児
童対策が求められます。

十九日の朝日新聞は「ラ
イブドアショック」奇策・
新風・堀江流 の、弁護と
もとれる的外れな記事をも
せています。これでは「稼
ぐが勝ち」の社会をつくり
だして「小泉構造改革」に
メスを入れることはできな
いでしょう。

突然の丸広東飯能店の撤退

丸広東飯能店が四月初で閉店することが一月十三日付の日本経済新聞で報道され、多くの市民が驚いていま



一一〇〇万円を借上げています。同時に、丸広から約一七〇〇万円の地代収入を得ています。

この丸広ビル、東西自由通路が整備されたのが平成十二年です。飯能駅前の飯能店とともにわずかに数百メートルの所に二店舗という誰が見ても無謀な出店がわずか五年で破たんしたことになります。

市には二日前に連絡して検討していたにも関わらず、飯能市長に連絡があったのは、新聞報道のわずか二日前、市の担当者は「このことを新聞報道で知った」といいます。

文化新聞の報道によると、沢辺清吉市長は「今後も賑わいが期待できるような施設開設を要望した」といっています。

JAいるま野

山間地の支店統合計画

郵政民営化の次は農協解体の流れが

東飯能東口商店街は東飯能東口のある商店主は「寂しくなる。早く今後の利用を進めてほしい。二九九パイパス、駅前通り線の整備などもあつたが、もう少しがんばれなかったか悔やまれる」といいます。今後、大型店の出店

が相次ぎますが、大型店は街づくりや市民の利便性は後回しで、経営・利潤第一で出退店を決めています。十八年から十年間の第四次総合振興計画が検討されていますが、改めて大型店と街づくりの問題を見つめ直す必要があるのではないのでしょうか。

農協の合併が全国的に進められています。飯能市内の農協がJAいるま野となつて十年が経過しようとしています。JAいるま野は、貯金残高五〇億円未満の小規模店舗については、統廃合をすすめる方針の下に、平成十三年には、

加治駅前支店を加治支店に統合。平成十七年には美杉台支店を閉鎖、今年度末には西川支店を閉鎖します。さらに平成十五年の理事会で貯金残高一〇〇億円未満の支店について統廃合することを決定したことから吾野、東吾野、

影響が大きいと言つことですが、自治会連合会などが反対署名に取り組んでいます。一律の基準で統廃合することには無理があります。小泉「構造改革」の一環



今年度で廃止される西川支店

原市場、南高麗、名栗、精明の六支店が統廃合されようとしています。問題なのは、これらの支店が山間部にあり、他に金融機関がないことから高齢者の年金や自治会、学校、各種団体の口座開設など地域住民に与える

全農は農水省からの業務改善命令を受け入れ「五年間で二割(五〇〇〇人)の職員削減」の合理化計画を打ち出しましたが、合併、支店の廃止もその背景のもとで進められていることを見る必要があります。

政党助成金訴訟 第4回総会と講演会

とき 1月28日(土)午後2時

ところ 富士見公民館

講演テーマ

もし憲法9条がなかったら
どうなる私たちの暮らし

講師 大久保賢一 弁護士

主催 政党助成金訴訟の会

無料

なんでも相談会

とき 2月19日(日) 午前10時~午後3時

ところ 一丁目クラブ(稲荷町消防分署南・飯能駅徒歩5分)

リストラ、サラ金、不払い、年金、国保税滞納など何でもお気軽にご相談ください。

弁護士、税理士、社会保険労務士など法律・税務・年金などの専門家と日本共産党の4名の市議会議員が対応します。

主催：民商・土建・清流道場・党市議団

